

創造主へ捧げる礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主とお呼びして礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

2022年7月10日 礼拝

●招きの言葉(聖書朗読)

※ワーシップ (賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

※今月の御言葉 ムル人クリスチャンへの手紙10章24節

※子供賛美 つながれイエス様

※使徒信条

※賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

聖書箇所：ヨハネによる福音書16章7～11節

タイトル：信仰リバイバル⑨聖霊様がこの世を変える

※賛美：その日全世界が

●献金と感謝の祈り(献金は礼拝堂後方の献金箱へお入れ下さい)

※頌栄と祝禱 新聖歌209番「慈しみ深き」1,3節

●歓迎とお知らせ

〈お願い〉

※印のところは小声か心で
賛美・告白して下さい

〈今月の御言葉〉テーマ：交わりの大切さ | ムル人クリスチャンへの手紙10章24節

また、互いに勧め合^{たが すすめあ}って、どのようにしたら他の人を愛^{ほかひとあい}し、助け^{たす}てあげ^{こと}る事ができるか
ということについて、心^{こころ}を配^{くば}ろうではないか。

〈使徒信条〉

われ 天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリスト
を信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを
受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天
にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしこよりきたりて生ける者と死にたる者
とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの
よみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

■聖日礼拝 毎週日曜10:30 ■日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00 ■祈禱会 毎週水曜11:00

■卓球(卓球) 毎週水曜13:15 ■聖書を読む会 木曜10:00(月3回) ■女性集会 木曜10:00(月1回)

■ゴスペル万木・金(月3回) ■クラフトカフェ金曜10:00(月1回) ■創愛クラブ 毎週土曜9:30

本日のメッセージ

【聖書箇所：ヨハによるイソ・ササの福音16章7～11節】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

7.しかし、私は本当の事を言います。わたしがこの世を去って行く事は良い事です。わたしが天に帰らなければ、助け主の聖霊はあなたがたの所へ来ません。わたしが天に帰れば、わたしは聖霊をあなたがたの所に送ります。8. その方が来られると、三つの事を認めさせていただきます。それは、罪と正しさと裁きについてです。

1. 夏休みに向けて予告始まる。

来週、学校は夏休みに入る。子供達の長期休暇前には必ず子供用の映画の予告がテレビCMに出る。

2. イエス様が語られた聖霊様

①イエス様の予告

●わたし(イエス様)がこの世を去るという予告

●イエス様がこの世を去れば、聖霊様を送ってくださるという予告

※イエス様が去り、聖霊様が来られるのはなぜ良いのか。目に見える人物を頼る弟子達に、迫害や困難があっても信仰を持ち続けさせてくださる(内住の)聖霊様が与えられるから。

②聖霊様のこの世に向けての3つのお働き

①罪に気づかせる(9節)

罪に気付けば、人間には正しさが無い事が分かる。

②正しさを悟らせる(10節)

人間(律法主義・宗教行為)に正しさが無いという事が分かれば、イエス様の正しさが分かる。

③裁き(11節)

イエス様の正しさが分かれば、私達を騙している悪魔は完全に裁かれた事が分かる

3. なぜ、イエス様は聖霊様を約束されたのか。

なぜ、イエス様はこの世に聖霊様を送られる約束をされたのか。

それはこの世を救うため。私たちの周りにこの聖霊様のお働きが必要ではないだろうか。

聖霊様のお力による伝導が必要ではないだろうか。聖霊様のお働きを祈ろう。

クイズ! 聖霊様がこの世(信じていない人々)にお働きになる時、どんな事が起きますか?

(ごほうびは、新しいオヤツから好きなもの1個を選んでね!)



①罪に気づく。イエス様の正しさが分かる。悪魔は負けた事が分かる。

②聖書の言葉が分かる。イエス様の顔が見える。悪魔はどんな存在かが分かる。

③この世がみんなイエス様を信じるようになる。

●教勢報告●

礼拝	人数詳細		各集会と人数			
聖日礼拝 礼拝堂	男21名 女38名	69名	水曜祈禱会	10名	ほっとする会	お休み
聖日礼拝 中継	男5名 女5名		聖書を読む会	5+4名	ママトク	お休み
グローリー(中高科)	学生1名 教師1名	次世代 11名	卓レシア	5名	クラフトカフェ	お休み
グローリー(~小学生)	子供10名 教師10名		ゴスペルワのべ			

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

座席番号を記入()

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。
 - ④同居家族はなるべく一緒に着席して下さい。
 - ⑤礼拝堂での礼拝に参加された方は座席番号を控えておいて下さいます様お願い致します。可能な方はオンライン出席確認システムにて教会にお知らせ下さい
 - ⑥礼拝時の発声(賛美や告白)は小声や心でお願いします。
2. 6月の聖書を読もうキャンペーンへのご応募ありがとうございました。
3. 教会員の動静や活動のお知らせです。
 - ①7月14日(木)10:00～女性集会(ホッとする会・ママトク)が開催されます。
 - ②7月23日(土)日曜学校の夏キャンプ(半日のみ)を行います。ご参加希望の方は野口長老までお問合せください。申込みは本日までです。
 - ③ユースのオンラインキャンプ(7/17・7/24・7/31)が行われます。オンラインで視聴して頂く形式です。第2回三重ユースの集いも8/27(土)に企画されています。詳細は宮崎へ
4. 記念館からのお知らせです。

8月7(日)午後～8月9日(火)まで、高橋清先生(元東北大学教授/仙台・西多賀聖書バプテスト教会牧師)をお招きしてのバイブルアカデミーを開催致します。参加ご希望の方は、チラシに記載の申込書でお申し込み頂くかオンラインにてお申し込み下さい。7/31締切です。
5. 日本の伝道を願う人々が集まる日本伝道会議(JCE7)の三重県の決起大会が7/19(火)13:00～当教会で行われます。どなたでもご参加頂けます。カフェのチラシやポスターを参照下さい。

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2022年度のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 教会員のため(7月)

4. ノアの箱船記念館の働き ノアの箱船記念館が用いられますよう。ノアの歩道造成の為。

■ 予定/Schedule

7/10(日)	7/11(月)	7/12(火)	7/13(水)	7/14(木)	7/15(金)	7/16(土)
ゲローリ礼拝 9:00 合同礼拝10:30		レプトンMT	11:00～水曜祈祷会 13:15～卓レシア	10:00～女性集会 13:30～記念館会議	大阪出張 (宮崎) 19:00 フラ	
7/17(日)	7/18(月)	7/19(火)	7/20(水)	7/21(木)	7/22(金)	7/23(土)
ゲローリ礼拝 9:00 合同礼拝10:30 長老会		13:00～日本 伝道会議決起 大会	11:00～水曜祈祷会 13:15～卓レシア	10:00～ 聖書を読む会		こどもキャンプ

■ ご奉仕担当(7/10～7/16)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2022

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主と呼びます。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2022年度のビジョン】 —コロサイ教会へのパウロの手紙2章6～7節—

「キリストに深く根を張り、お互いを建て上げる共同体」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018~169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

